

25 建設労連発第 24 号

2025 年 8 月 8 日

各位

長野県建設労働組合連合会

執行委員長 花岡 幸一

一般財団法人日本環境衛生センター・全建総連共催

建築物石綿含有建材調査者講習の開催のご案内

連日ご苦労様です。

さて、石綿則等が改正され、23 年 10 月から有資格者による事前調査の義務化が始まりました。現状では講習機関や受講できる日程にも限りがあるため、全建総連と団体との共催により、長野県建設労連で下記の通り行うこととなりましたのでご案内します。

各組合においては周知および募集をお願いいたします。

(担当：中川・池島)

記

1. 主催 (一財) 日本環境衛生センター (共催：全建総連)
2. 取得資格 一般建築物石綿含有建材調査者
3. 開催日時 2026 年 1 月 21 日 (水) ～22 日 (木)
いずれも 9 時から 17 時 20 分。遅刻等は欠席扱いになります。
4. 会場 松本市宮渚本村 1－2 建労会館 3 階大会議室
※会館西側の道路反対側の砂利の駐車場には止めないようお願いします。また、乗り合わせのご協力をお願いします。
5. 内容 動画視聴または講師による講義 (座学)、試験
6. 受講料 45,100 円 (税込)、テキスト代、試験料含む
7. 定員 48 人。受講が 20 人に満たない場合開催を取りやめる場合があります。
8. 受講資格 組合員で申込書 2 ページの必要条件を満たす方
9. 申込 12 月 19 日 (金) までに所属の組合へ以下の書類の提出と受講料を納入してください。組合は建設労連組合費等納入口座に送金をしてください。なお、

定員に達し次第募集を締め切ります。

①石綿含有建材調査者講習申込書

※石綿作業主任者（既取得者）および作業主任者講習受講予定者は1ページ目のみ、それ以外は1～3ページ。なお、作業主任者を受講できなかった場合は別途実務経験証明等の提出を求めることがあります。

②石綿作業主任者技能講習修了証または各種経歴等証明書

③写真（無帽、背景なしで顔がはっきり写っているもの（サイズ指定なし））

※組合で無地の壁等を背景に撮って、メールいただいても構いません。

④承諾書（個人情報保護関係）

⑤運転免許証のコピー

⑥石綿作業主任者ではない事業主の場合は建設業許可証等

※詳しくは申込書3ページ右下をご確認ください

10. 試験について 資格取得には全ての講義を受講後に実施される修了考査（試験）に合格することが必要です。結果は2か月ほどかかるとされています。不合格の場合には改めて再試験（5500 円）を受けることができます。なお、考査の過去問は <https://www.jesc.or.jp/training/tabid/133/Default.aspx> で公開されています。

11. その他 本講習会は日本環境衛生センターの建築物石綿含有建材調査者講習 HP (<https://www.jesc.or.jp/training/tabid/129/Default.aspx>) に準拠して行われますが、日程（3日間→2日間）、申込方法、受講料など一部については組合独自の対応となっています。申込者には日本環境衛生センターより申込確認メールおよび1週間前を目途に受講票（メール）が送られます。必ずご確認ください、申込内容の確認、当日の持ち物（メールからダウンロードする受講票等を含む）、注意事項をご確認ください。なお、インボイス対応領収書も同時にメールに添付する予定です。

別途提出書式が発生した場合は建設労連よりご連絡いたします。

以上

(1 ページ目)

石綿含有建材調査者講習申込書 (2026年1月21日～22日)

組合記号番号	
氏名	
氏名 (カナ)	
常用外漢字	なし・ (説明)
生年月日 (西暦)	年 月 日
性別	男性 ・ 女性
メールアドレス メールがないと申込できません	
日中連絡先	携帯 ・ 自宅
自宅郵便番号	
自宅住所	
自宅電話 (任意)	
携帯番号	
会社名・屋号	
業種	建築建設業 ・ その他
受講区分	8-a石綿作業主任者 ・ その他 (2, 3Pも記入提出ください)
作業主任者講習とセット申込の方 で、欠席した場合の実務経験	出せる (要件を満たす) ・ 出せない (要件足らない)

※どうしても勤務先に送付等必要な場合は建設労連までご相談ください

(2 ページ目) 受講資格が石綿作業主任者でない方のみ受講資格区分番号に○をして提出してください

受講資格 区分番号	資格・学歴等	実務経験年数	資格取得 ・卒業証明の添付
1	学校教育法による大学（短期大学を除く。）において、建築に関する正規の課程またはこれに相当する課程を修めて卒業した者	卒業後の建築に関する実務経験年数：2年以上	卒業証明書（建築学科、建築設備など建築に関する4年生大学を卒業した証明書）
2	学校教育法による短期大学（修業年限が3年であるものに限り、同法による専門職大学の3年の前期課程を含む。）において、建築に関する正規の課程またはこれに相当する課程（夜間において授業を行うものを除く。）を修めて卒業した者（専門職大学の前期課程にあっては、修了した者）	卒業後の建築に関する実務経験年数：3年以上	卒業証明書（建築学科、建築設備など建築に関する3年生短期大学・専門職大学を卒業した証明書）
3	「2」に該当する者を除き、学校教育法による短期大学（同法による専門職大学の前期課程を含む。）または高等専門学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した者	卒業後の建築に関する実務経験年数：4年以上	卒業証明書（建築学科、建築設備など建築に関する2年生短期大学・夜間3年制大学、専修・専門学校を卒業した証明書）
4	学校教育法による高等学校または中等教育学校において、建築に関する正規の課程またはこれに相当する課程を修めて卒業した者	卒業後の建築に関する実務経験年数：7年以上	卒業証明書（建築学科、建築設備など建築に関する高等学校、中等教育学校を卒業した証明書）
5	「1～4」に該当しない者（学歴不問）	建築に関する実務経験年数：11年以上	なし
6	建築行政または環境行政（石綿の飛散の防止に関するものに限る。）に関わる者	実務経験年数：2年以上	
7	特定化学物質等作業主任者技能講習を修了した者	石綿含有建材の調査に関する実務経験年数：5年以上	特定化学物質等作業主任者証の写し
9	産業安全専門官もしくは労働衛生専門官、産業安全専門官もしくは労働衛生専門官であった者		
10	労働基準監督官として従事した経験を有する者	従事経験年数：2年以上	
8（参考）	8-a 石綿作業主任者技能講習を修了した者（実務経験年数不問）		石綿作業主任者証の写し

一般財団法人日本環境衛生センター・全建総連共催
「一般建築物石綿含有建材調査者講習」受講に際しての承諾書

一般財団法人日本環境衛生センター宛

私は標記団体が主催する一般建築物石綿含有建材調査者講習の受講申請と受講実績及び資格試験結果に関する私の情報について、所属の県連・組合が共有し使用することを承諾いたします。

年 月 日

県連・組合名	氏名(自筆)	住所

[様式－２] 実務経験証明書 (3 ページ目) 受講資格が石綿作業主任者でない方のみ記載して提出してください

氏名	受講資格区分番号		実務経験年数の合計			
勤務先名(部課名まで)	所在地(番地まで)	在職期間(西暦)		地位・職位	職務内容	
業務内容		2020/1ーの形式で記入してください	実績年月数		該当する実務(主なもの2つまで)	その他、実務詳細・特記事項
業務内容:			から まで 年 月			
業務内容:			から まで 年 月			
業務内容:			から まで 年 月			
業務内容:			から まで 年 月			
業務内容:			から まで 年 月			

上記の通り相違ないことを証明します。

年 月 日

住 所

現在の所属する機関

現在のの上職の氏名
(所属職位を記載)

上職に実務経験の証明が得られない場合(自身が会社代表である場合等)は、以下に理由を記載し、署名・押印してください。

理由:

実務経歴の確認のために、追加書類の提出等を求められた場合は速やかに提出します。

本人署名 :

※過去の実務経験が現在の所属機関と異なる場合でも、現在のの上職の署名のみで結構です。

※ 代表者自らが受講する場合には、実務経験内容等の証明の根拠として、**事務所登録、建設業許可証、会社定款のいずれかの写し**などを提出してください。